

平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会社名 株式会社ョコオ

代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳 間 孝 之

(コード番号 6800 東証第1部)

問合せ先 執行役員管理本部長 横尾健司

(TEL 03-3916-3111)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月13日に公表した平成29年3月期(第2四半期連結累計期間及び通期)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想修正の内容

(1) 第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) N = 1 + 73,22/M × 11 / 73,141 (+ 73, 20 + 17, 12 H + 73, 20 + 07, 100 H)							
		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	
前回発表	予 想 (A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭	
(平成 28 年	5月 13 日公表)	20,000	700	500	300	15.00	
今回修正	. 予 想 (B)	20,500	900	400	150	7.50	
増 減	額 (B-A)	+500	+200	△100	$\triangle 150$		
増減	率 (%)	+2.5	+28.6	$\triangle 20.0$	$\triangle 50.0$		
(ご参考) 前年同四半期累計実績 (平成27年4月1日~平成27年9月30日)		19,432	449	385	$\triangle 128$	△6.41	

(2) 通期 (平成 28年4月1日~平成 29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (C)	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
(平成 28 年 5 月 13 日公表)	42,000	1,500	1,300	800	39.99
今回修正予想 (D)	42,000	1,800	1,300	800	39.99
增 減 額 (D-C)		+300			_
增 減 率(%)		+20.0			_
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年3月期)	39,998	1,057	822	412	20.61

2. 修正の理由

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高・営業利益が想定を上回る進捗となりましたが、円高進行や税金費用増加などにより増益効果が減殺され、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は想定を下回る進捗となりました。

第2四半期連結累計期間(以下、「上期」という)及び通期の連結業績予想につきましては、8月以降の想定レートを1 \$ = 100 円に変更(当初想定レートは通期 1 \$ = 107 円) するとともに、今後の受注動向などを踏まえて、以下のとおり修正いたします。

(1) 売上高

受注数量増加による売上増、円高による外貨建て売上高の円貨換算額減少などから、前記1.のとおり修正いたします。

(2) 営業利益

回路検査用コネクタセグメントにおける製品構成変化・生産性向上などによる営業増益、円高による外貨建て営業利益の円貨換算額減少などから、前記1.のとおり修正いたします。

(3) 経常利益

上期における円高に伴う為替差損を 500 百万円 (当第1四半期連結累計期間における為替差損計 上額 367 百万円を含む)と見込み、前記1. のとおり修正いたします。

(4) 親会社株主に帰属する四半期純利益/当期純利益

当第1四半期連結累計期間における税金費用負担率が比較的高く(75.2%)、上期においてはその影響が一部残る見込みであることから、親会社株主に帰属する四半期純利益/当期純利益を前記1.のとおり修正いたします。

3. その他

配当予想につきましては、平成 28 年 5 月 13 日公表の予想値(中間: 1 株当たり 6 円、期末: 1 株 当たり 8 円)から変更しておりません。

(注)本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上